

# 新型コロナウイルス 議会の対応

市議会では新型コロナウイルス感染症に関し、以下のとおり市民の皆様の声を代弁して活動しています。皆様におかれましても、三つの密（密閉、密集、密接）が重なる場面を避けるなど、感染拡大の防止にご協力をお願いいたします。

足利市議会議長 柳 収一郎



▲マスク着用で本会議に出席（令和2年2月28日）

新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止のため、令和2年3月議会では、次の3点を議員に義務付けました。

- ・ 毎日の検温
- ・ 体温が37.5度以上の場合の会議等欠席
- ・ 議会主催の全ての会議でマスク着用

また、市当局に対してもマスクの着用を要請するほか、長時間に及ぶ会議では換気をするなど、同感染症の予防・拡大防止のために様々な工夫をしています。

新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大を受け、本市においても市民の消費行動や事業者の経済活動に影響が及んでいます。こうした状況を踏まえ、去る3月24日、市として適切な感染症対策を講じるよう市長に要請書を提出しました。



▲要請書を市長に提出（令和2年3月24日）

また、去る4月7日には、児童生徒の命を守るという観点から、教育活動の再開を再検討するよう市長に要望書を提出しました。



▲要望書を市長に提出（令和2年4月7日）

※これらの要請書等は市議会ホームページでごらんいただけます。

令和2年3月議会の初日、渡辺悟議員から動議が提出され、新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について緊急質問を行いました。

**問** 学期途中の休校により授業が全て修了していないことになるが、どのように対応するのか。

**答** 中学校3年生は全ての教育課程を修了している。小学校6年生については小中学校で連携し、未履修事項については中学校で指導するようにしていきたい。また、ほかの学年についても、未履修の内容については新学期に指導していく考えである。

**問** 多くの市民が集まる図書館や美術館等の公共施設の開館についてはどのように考えるのか。

**答** 美術館は展覧会などの催し物は行わないが、平常どおり開館していきたい。市立図書館も同様である。このような公共施設を開放し、家庭で過ごすことが難しい子どもたちの居場所にしたいと考えている。

など



▲動画はこちら！



▲新型コロナウイルス対応策を問う（令和2年2月28日）